

ビジネス科 2年B組

教科	商業	科目(単位)	ビジネス・マネジメント(2単位)
使用教科書	ビジネス・マネジメント(東京法令出版)		
授業形態	通常授業・分割授業・TT		

※分割授業とは、クラスを少人数クラスに分割して授業を行うことを意味します。

※TT(チームティーティング)とは、複数の教師がチームを組んで指導にあたることを意味します。

1 科目の目標

商業の見方・考え方を働かせ、実践的・体験的な学習活動を行うことなどを通して、ビジネスにおけるマネジメントに必要な資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

- (1) ビジネスにおけるマネジメントについて実務に即して体系的・系統的に理解するようにする。
- (2) ビジネスにおけるマネジメントに関する課題を発見し、ビジネスに携わる者として科学的な根拠に基づいて創造的に解決する力を養う。
- (3) ビジネスを適切に展開する力の向上を目指して自ら学び、ビジネスにおけるマネジメントに主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

2 科目の内容と授業の進め方

ビジネス・マネジメントでは、企業がさまざまな事業活動を行うために必要となる資源をどのように活用したらよいかを考え、学ぶ科目となっています。学ぶ用語の多くは、経営に関するものとなっています。また、ここで学ぶ内容の一部は全商情報処理検定1級やITパスポート試験、全商商業経済検定や日商リテールマーケティング検定の出題範囲に含まれていますので、高いレベルの資格取得にもチャレンジできます。

3 学習の方法

- ・授業中に出てくる用語はプリントにまとめ、しっかり理解しましょう。
- ・授業の最初に前回の内容を小テストするので、復習しておきましょう。

4 課題・補習について

- ・課題レポートやプリント学習にじっくりと取り組んでください。
- ・課題の成果が不十分な場合は補習を行います。

5 この授業で取得可能な資格(検定試験)

- ・全商商業経済検定(ビジネス・マネジメント)

6 観点別学習状況の評価のポイント

知識・技能(技術)	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<p>ビジネスにおけるマネジメントについて、企業における事例と関連付けて体系的・系統的に理解し、マネジメントに関する知識を身に付けている。</p>	<p>ビジネスにおけるマネジメントをはじめとした様々な知識などを活用して、マネジメントに関する課題を発見し、ビジネスに携わる者として企業活動が社会に及ぼす影響を踏まえ、経済社会の動向、マネジメントに関する理論、データ、成功事例や改善を要する事例など科学的な根拠に基づいて工夫してよりよく解決することができる。</p>	<p>ビジネスを適切に展開する力の向上を目指して自らマネジメントについて学ぶ態度及び組織の一員として自己の役割を認識して当事者としての意識をもち、他者と信頼関係を構築して積極的に関わり、経営資源のマネジメント、新たなビジネスの創造と展開などに責任をもって取り組むことができる。</p>

ビジネス科 2年B組

教 科	商 業	科目(単位)	ビジネス・マネジメント (2単位)
-----	-----	--------	-------------------

7 年間の学習計画

月	単 元 名	学 習 の 内 容	評価方法 (課題等)
4 5 6	第1章 ビジネスとマネジメント 第1節 マネジメントの役割 第2節 イノベーションの重要性 第3節 創業者や経営者の理念 第4節 ビジネスにおける外部環境の影響	<ul style="list-style-type: none"> 企業と株式会社の仕組みを理解する。 利害関係者(ステークホルダー)にはどのような人が当てはまるか考え発表できる。 日本の伝統的経営から、こんにちの経営の成り立ちと課題を考察することができる。 	行動観察 課題レポート 提出物 小テスト 前期中間考査
7 8 9	第2章 組織のマネジメント 第1節 組織の形態 第2節 経営理念と経営戦略 第3節 企業間連携と事業構造の再構築	<ul style="list-style-type: none"> 組織内での分業の仕組みを理解する。 経営理念や経営戦略はどのように立案すべきかを話し合うことができる。 買収や合併などこんにちの事業構造について理解する。 	行動観察 課題レポート 提出物 小テスト 前期期末考査
10 11 12	第3章 経営資源のマネジメント 第1節 経営資源の種類と最適化 第2節 人的資源のマネジメント 第3節 物的資源のマネジメント 第4節 財務的資源のマネジメント 第5節 情動的資源のマネジメント	<ul style="list-style-type: none"> 経営資源の分類ができる。 労働三法や適材適所の考え方から人的資源の活用方法について話し合うことができる。 生産活動がどのように行われ工夫がなされているかを調べ発表することができる。 財務会計の仕組みを理解する。 知的財産を含む情報資源の活用法と注意点を理解する。 	行動観察 課題レポート 提出物 小テスト 後期中間考査
1	第4章 企業の秩序と責任 第1節 企業統治(コーポレート・ガバナンス) 第2節 リスク・マネジメント 第3節 企業の社会的責任	<ul style="list-style-type: none"> 企業統治(コーポレート・ガバナンス)の仕組みを理解する。 ビジネスにおけるリスクとリスク・マネジメントにはどのようなものがあるか考察することができる。 企業の社会的責任にはどのようなものがあるか考察することができる。 	行動観察 課題レポート 提出物 小テスト
2 3	第5章 ビジネスの創造と展開 第1節 ビジネスの創造の意義と課題 第2節 プロジェクト管理 第3節 起業の意義と手続き	<ul style="list-style-type: none"> ビジネスアイデアが地域振興策としてどのように展開されるのかを理解する。 ビジネスモデルやプロジェクト立ち上げの方法を理解する。 <p>全商商業経済検定 ビジネス・マネジメント</p>	行動観察 課題レポート 提出物 小テスト 学年末考査